



平成29年11月30日

各 位

会 社 名 株式会社ベルシステム24ホールディングス
代表者名 代表取締役 社長執行役員CEO 柘植 一郎
(コード番号：6183 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 専務執行役員 早田 憲之
(TEL. 03-6893-9827)

凸版印刷株式会社との資本業務提携、当社株主による同社への当社株式の譲渡、 当社新株予約権者による同社への当社新株予約権の譲渡、 主要株主の異動に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、凸版印刷株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金子真吾、以下：凸版印刷）との間で資本業務提携を行うことを決議し、本日付で資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。これに関連して、当社の主要株主であるBAIN CAPITAL BELLSYSTEM HONG KONG LIMITED（以下：Bain Capital）が売主となり、凸版印刷が買主となる当社株式の市場外での相対取引による譲渡（以下：本件株式譲渡）について本日付で譲渡契約が締結されましたので、お知らせいたします。

また上記取締役会において、当社元代表取締役のデイビッド・ガーナー氏が保有する新株予約権（平成27年5月29日付割当の第2回新株予約権）（以下：対象新株予約権）についても、凸版印刷に譲渡すること（以下：本件新株予約権譲渡）につき承認することを決議し、本日付で譲渡契約が締結されましたので、お知らせいたします。

なお、Bain Capitalから凸版印刷への株式譲渡により、当社の主要株主の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

記

I. 資本業務提携について

1. 資本業務提携の背景

当社グループは、30年以上にわたりコンタクトセンターを運営するCRM分野のリーディングカンパニーとして、国内31拠点、約3万2千名のコミュニケーターにより事業を展開しております。従来型の電話によるサービスのみならず、メール、チャット、SNS等の新たなチャネルでのサービスに加え、クライアント企業のビジネスパートナーとして、近年ではAI等の新技術を活用した業務効率化やマーケティングを視野に入れた新たなサービスの開発を進めており、事業基盤の拡大に取り組んでおります。特に本年策定・発表を行った中期経営計画の柱の一つとして、「新領域での事業拡大」を標榜しており、新技術を活用した高度なBPO事業の強化を進めております。

凸版印刷は明治33年に創業した総合印刷会社で、企業や自治体の事務業務や発送、コンタクトセンターなど、幅広い業務を代行するBPO事業を重点事業と位置付け取り組んできました。大量の情報を取り扱う大規模案件の実施ノウハウや個人情報の取り扱いをはじめ



めセキュリティ面での高い安全性を強みとして、国内で多数の実績があります。平成 28 年に設立した「BPO スクエア朝霞」(埼玉県)を中心に全国 11 拠点を保有し、またベトナムの大手 IT 企業と海外 BPO 事業での協業を行うなど、その事業範囲も多角化しています。

このような状況の下、当社と凸版印刷は、本資本業務提携により、それぞれの顧客基盤やこれまでに培った技術力や事業ノウハウ等を融合させることで、今後より一層の拡大が見込まれる BPO 市場において、既存事業の拡大、AI や RPA といった新技術を用いた新たなサービスの研究・開発等を通じ、両社の企業価値向上に取り組んでまいります。

2. 資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

両社は、平成 29 年 12 月より両社による「推進室」を立ち上げ、以下の業務提携を実施する予定です。今後、具体的な取組等を協議していく段階で、業績に影響を与える事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

- ① ベルシステム 24 グループのコンタクトセンター業務と凸版印刷の印刷およびバックオフィス業務といった両社の強みを活かした新ソリューションの提供
- ② AI、RPA 等の新技術を活用した BPO ソリューションの開発・展開
- ③ 両社の事業拠点および顧客基盤を活用したサービスの拡販
- ④ 両社の持つアジア地域拠点を活用した事業連携
- ⑤ BPO 業務における重複業務の集約による業務およびコストの効率化
- ⑥ 人材交流の実施

(2) 資本提携の内容

凸版印刷は、当社主要株主である Bain Capital が保有する当社の発行済み普通株式 10,570,000 株(発行済み株式数比 14.43%)を、市場外の相対取引により取得する予定です。

3. 資本業務提携先の会社の概要

(1) 名称	凸版印刷株式会社	
(2) 所在地	東京都台東区台東 1 丁目 5 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金子眞吾	
(4) 事業内容	「印刷テクノロジー」をベースとした「情報コミュニケーション事業」、「生活・産業事業」「エレクトロニクス事業」	
(5) 資本金	104,986 百万円(2017 年 3 月末現在)	
(6) 設立年月日	明治 33 年(1900 年)	
(7) 大株主および比率 (平成 29 年 3 月 31 日現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 6.77% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 5.14% 日本生命保険相互会社 4.63% 第一生命保険株式会社 3.04% 東洋インキ SC ホールディングス株式会社 2.64% 従業員持株会 2.14% 株式会社講談社 2.06% 株式会社三井住友銀行 1.93% 株式会社三菱東京 UFJ 銀行 1.93% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 1.60%	
(8) 上場会社と当該会社との	資本関係	該当事項はありません。



間の関係	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社は当該会社より、消費者対応窓口の支援業務を受託しております。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結成績および連結財務状況			
決算期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
連結純資産	1,082,843百万円	1,066,851百万円	1,171,958百万円
連結総資産	1,994,642百万円	1,876,574百万円	1,997,909百万円
一株当たり連結純資産	1,457.46円	1,459.08円	1,584.17円
連結売上高	1,526,914百万円	1,474,682百万円	1,431,595百万円
連結営業利益	40,876百万円	48,532百万円	51,601百万円
連結経常利益	45,245百万円	51,854百万円	49,698百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	22,868百万円	35,245百万円	32,535百万円
一株当たりの連結当期純利益	35.67円	55.04円	50.75円
一株当たり配当金	18.00円	18.00円	20.00円

4. 日程

- (1) 取締役会決議 平成29年11月30日
- (2) 資本業務提携契約締結日 平成29年11月30日
- (3) 株式譲渡実行日 平成29年12月5日

5. 今後の見通し

当社の平成30年2月期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、本提携は、当社の中長期的な業績拡大に資するものと考えております。

II. 本新株予約権譲渡について

1. 本新株予約権譲渡の経緯

当社は、平成27年5月29日付で、中長期的な当社グループの業績拡大および企業価値向上を目的として、当社グループの取締役および従業員に対して、第2回新株予約権を発行し、当時の代表取締役であったデイビッド・ガーナー氏は5,385,700個（全て行使した場合の株数は769,385株）を引き受けました。その後、平成28年2月29日付で、デイビッド・ガーナー氏は、当社代表取締役を辞任しております。今回、デイビッド・ガーナー氏より、自身の引き受けた対象新株予約権の全部を凸版印刷に譲渡したい旨の申し出を受けた一方、当社は、対象新株予約権には譲渡制限を設けており、当社取締役会の承認を得ることを条件に譲渡を認める旨を第2回新株予約権の発行要項に定めておりました。そこで、同氏から凸版印刷が対象新株予約権を譲り受けることに関する承認を当社取締役会で決議するに至りました。

当社は、対象新株予約権を凸版印刷が譲り受けることについて、既に当社代表取締役を辞任しているデイビッド・ガーナー氏が対象新株予約権を保有し続けることよりも、資本業務提携を締結する凸版印刷が譲り受け、保有することが当社の事業を加速し、企業価値を向上させるものとして、対象新株予約権の譲渡については、合理性があると考えております。

なお、本新株予約権の譲渡日については、平成29年12月5日を予定しております。



2. 新株予約権の概要（平成 29 年 8 月 31 日現在）

- (1) 名称 : 第 2 回新株予約権
- (2) 割当日 : 平成 27 年 5 月 29 日
- (3) 新株予約権の数 : 96,081,102 個（目的となる普通株式の数 1,372,586 株）
- (4) 行使価額 : 1 株あたり 700 円（※）
- (5) 行使期間 : 平成 27 年 5 月 29 日から平成 37 年 5 月 28 日

※平成 27 年 8 月 27 日開催の当社臨時株主総会により、平成 27 年 9 月 10 日付で普通株式 7 株を 1 株にする株式併合を実施しております。そのため、新株予約権の目的となる普通株式の数は、新株予約権 1 個につき 7 で除した数（1 株未満の端数切り捨て）を、行使価額は当初の行使価額に 7 を乗じた金額を記載しております。

III. 主要株主の異動について

1. 異動予定年月日

平成 29 年 12 月 5 日

2. 異動が生じる経緯

前記「I. 資本業務提携について 2. 資本業務提携の内容（2）資本提携の内容」に記載する当社株式の譲渡の完了により、以下の通り、当社の主要株主に異動が発生する予定です。

3. 異動する株主の概要

(1) 新たに主要株主となる株主の概要

名称 : 凸版印刷株式会社

その他、所在地等の概要につきましては、上記「I. 資本業務提携について 3. 資本業務提携先の会社の概要」に記載の通りです。

(2) 主要株主でなくなる株主の概要

名称 : BAIN CAPITAL BELLSYSTEM HONG KONG LIMITED

所在地 : FLAT/RM 5101 CHEUNG KONG CENTER 2 QUEEN'S ROAD CENTRAL HONG KONG

代表者の役職・氏名 : ディレクター、ジョン・コナトン

事業内容 : 持株会社

資本金 : 4,564 百万香港ドル（平成 29 年 11 月 28 日現在）

4. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）および総株主の議決権の数に対する割合

(1) 凸版印刷

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権数 に対する割合	大株主の順位
異動前 (平成 29 年 8 月 31 日現在)	—	—	—
異動後	105,700 個 (10,570,000 株)	14.43%	第 2 位



(2) Bain Capital

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権数 に対する割合	大株主の順位
異動前 (平成 29 年 8 月 31 日現在)	105,700 個 (10,570,000 株)	14.43%	第 2 位
異動後	—	—	—

※1 総株主の議決権の数に対する割合は、平成 29 年 8 月 31 日現在の総株主の議決権の数
(732,274 個)に基づき算出しております。

議決権を有しない株式として発行済み株式総数から控除した数 2,339 株

平成 29 年 8 月 31 日現在の発行済み株式総数 73,229,739 株

※2 総株主の議決権の数に対する割合は、小数第 3 位を四捨五入しております。

IV. 今後の見通し

本件株式譲渡、本件新株予約権譲渡の譲渡による業績への影響はありません。また、本資本業務提携先の当社株式の保有方針について、当社は、本資本業務提携協議を通じて、凸版印刷が当社株式を中長期的観点で保有する意向であることを確認しております。

以上